

# 「消防学校ニュース」

平成 28 年 10 月 31 日発行

## ◆初任科教育訓練が始まりました！

平成 28 年度初任科第 86 期は入校から 2 週間余が経過し、消防学校での生活や訓練スタイルにも慣れ、本格的な訓練が始まりました。学生達は、来春 3 月 24 日までに消防の基礎知識を学んで、プロの消防士として旅立っていきます。

初任科訓練は、座学では「消防法」「法学基礎」「消防組織制度」「倫理」など基礎教科を学習し、実技訓練では訓練を受ける準備や心構えから始まり、「訓練礼式」「機器取扱訓練」

「消防活動訓練」などを学習しています。また、消防ホース(8kg)を肩に担いで山道 2.5km の搬送訓練にも挑戦しました。

## 山道を利用して消防ホース搬送訓練



## 訓練礼式（整列）



## 機器取扱訓練(ロープ器具結索・三連はしご)



## ◆ビデオ喉頭鏡講習(第9回～第11回) --- さらなる救命率の向上を目指す ---

10 月 6 日、13 日、17 日の 3 次にわたり、ビデオ喉頭鏡講習を実施し、延べ 81 人の救急救命士が受講しました。

救急患者のさらなる救命率の向上を目指し、心肺停止の傷病者に対する気管挿管の安全性・確実性を向上するため、気管挿管をビデオモニターで確認しながら実施できるビデオ喉頭鏡が認められたことに伴い、救急救命士に対して追加講習を行い、ビデオ喉頭鏡認定資格者を養成するものです。

講師を務めていただくため、静岡県MC（メディカル・コントロール）協議会の医師や県内消防本部から有資格の救急救命士の皆さんが駆けつけてくれました。写真は実技訓練

